社協だより

第198号
2023. 7. 1
点字・拡大・音訳版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会　〒822-0026 福岡県直方市津田町７番35号
TEL 0949 (23) 2551　FAX 0949 (23) 2552
e-mail : nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp　HP : http://www.nogatashakyo.org/

横の糸がつながっています！

もくじ

●横の糸がつながっています！…… 1
●地域の輪（認知症カフェさろ～んのおがた）
情報の広場（福祉団体等活動助成金交付申請）
図書室（サラバ！）…… 2
●お知らせ（福祉カレンダー寄贈・おもちゃ図書館移転・社協会員募集・ヘルパー募集）
ご寄附…… 3
●令和４年度直方市社会福祉協議会収支決算・事業報告について…… 4

kantera

カンテラ

心からリフレッシュできた「よこいと運動会」

令和5年度よこいと運動会が、6月4日（日）直方市体育館において、障害の有無に関わらず300人を超える老若男女の方々が集い、おおむねコロナ禍以前の活気が戻って開催されました。

車いすの私は、地域の方々と「よこ」に「いと」を繋がせてもらい、一緒にピンポンスラロームなどの競技に参加しました。おかげさまで童心に返り夢中になって競技を楽しむことができました。

また、催しの度にお会いしていた方に、久々にお目にかかったことも、うれしかったことの一つです。

長年車いすで、よこいと運動会や福祉まつりに参加して、いつも思うことがあります。それは直方市社会福祉協議会主催の催しに、脈々と受け継がれている重度の障害者にも寄り添われる、細かな配慮を感じることです。そのためいつも不安なく参加できて、ありがたいばかりです。（藤田）

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。

地域の輪

地域に根ざした独自の福祉活動を紹介します。

認知症カフェ　さろ～んのおがた

～認知症の人と家族の会直方～

認知症の人と家族が寄り添う居場所「さろ～んのおがた」は、令和４年４月から毎月第１土曜日の午後１時～４時に直方歳時館にて開催されています。認知症の当事者さんと家族が何でも話せる場、自分がしたいことをして役割を持てる居場所として、自宅にいる様な雰囲気で楽しく過ごしています。

毎回20数名の方の参加があり、会場準備や片付けも、当事者、家族、スタッフで一緒に行っており、皆で居場所を作りあげています。

今回は「さろ～んのおがた」を主宰している、発足30年を迎えた「認知症の人と家族の会直方」５代目代表の宗廣壽美子さんにお話を伺いました。現在会員は１３３名。会の活動は認知症相談、講演会、学習会、居場所づくり、コンサート等、多岐にわたっており、「一人でも喜んでくれる人が増えたら嬉しい」と語ってくださいました。

他団体との連携、社会資源の活用、会員の参加・協力等、長く続けてこられた要因はここにあると思い、社会が求めている活動なのだと確信しました。

２０２５年には65歳以上の５人に１人が認知症になると言われており、この病の予防、もしくは発症を遅らせるには脳の活性化が必要のようです。

お話を聞いて、心が喜ぶ運動や社会活動に積極的に関わり、心身の健康に励みたいと思いました。特に男性は退職後に家に籠りがちですが、是非とも諸活動に参加してほしいですね。

（石黒）

さろ～んの風景

４月はお花見もしました

情報の広場

令和６年度 福祉団体等活動助成金交付申請

地域福祉の推進を図ることを目的に、市内で地域福祉活動を行う福祉団体またはボランティア団体に対し、「赤い羽根共同募金配分金」を財源に助成を行います。

■対象団体

・法人格を持たない任意団体
・本会の活動に理解があり、本会が実施する事業などに協力できる団体
・市内に活動拠点を置いて、活動している福祉団体及び福祉ボランティアグループ
・会則を有し、毎年度活動計画書及び予算・決算書などを作成している団体

■助成金額

・校区社会福祉協議会　上限10万円
・福祉団体及び福祉ボランティアグループ　上限３万円

■申請受付期間

令和５年７月１日（土）～８月18日（金）まで

申込方法

提出用紙に必要事項を記入し、直方市社会福祉協議会へ提出してください。

※詳細はお問い合わせをいただくか、直方市社会福祉協議会のホームページでご確認ください。

図書室

「サラバ！」直木賞受賞作

著者　西　加奈子
発行　小学館
直方市立図書館　所蔵

主人公の歩は、父の海外赴任先であるイランのテヘランの病院で生まれた。歩の家族、圷家は、破天荒な姉や幸せを願う母、朴訥な父がいる。ドタバタな毎日をテヘランで過ごすが、やがてイラン革命が勃発、日本へ帰国。大阪で暮らすことになった圷家。もって生まれた性格で、歩は大阪の幼稚園や、小学校では、すぐに周囲に溶け込む。

一方、姉の貴子は、というと、破天荒な性格が裏目に出て「ご神木」というあだ名をつけられ、周囲から孤立していく。そんな折、父は新たな赴任先が決まる。エジプトだ。歩は、日本学校に通うことになり、運命的な出会い、ヤコブというエジプト人の少年と出会う。しかしながら、ある日突然、両親が離婚することを告げられる。そして帰国。家族に振り回されながら主人公の歩は、成長していく。

（広田）

この社協だよりは、点字版・拡大版・音訳版もあります。ご希望の方はご連絡ください。

福祉カレンダーを寄贈しました

直方市社会福祉協議会

直方市社会福祉協議会オリジナルの福祉カレンダーを、市内の小学校と特別支援学校の全クラスに寄贈しました。このカレンダーは赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。今年は「手話」をテーマに、直方市聴覚障害者協会の方に協力していただき、簡単な挨拶等の手話表現を掲載しました。

ホームページでダウンロードできます！

社協会員募集のお願い

直方市社会福祉協議会では**「誰ひとり取り残さない」**という理念を基に、「福祉のまちづくり」を進めています。しかし、地域住民の方々や団体・企業のみなさんの応援なくしては十分な活動が行えない状況にあります。誰もが安心して暮らすことができ、**ともに生きる豊かな地域社会の実現**のために、ぜひみなさんのお力をお貸しください。

個人会員　1口 1,000円～
団体会員　1口 5,000円～（法人会員以外の団体）
法人会員　1口 10,000円～（会社、事務所、施設、事業所）

～「誰ひとり取り残さない」ためにみなさんの力が必要です～

ご寄附ありがとうございます

令和5年2月11日
～令和5年6月10日
14件　合計金額　349,076円
（お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略）

香典返し寄附金

- 頓野　（故）渡邉　正幸
- 日吉町　（故）渡橋　達夫
- 日吉町　（故）國廣　之美

一般寄附金

- 国際ソロプチミスト直方
- ココスキラボ
- 草野　温子
- 匿名　3件

未使用はがきと切手

- 匿名　5件

ご加入ありがとうございます

令和5年2月11日
～令和5年6月10日
22件　合計金額　372,000円
（お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略）

令和4年度加入会員

- 仲野　照明

令和5年度加入会員

- セトル株式会社
- 株式会社筑豊産業
- 株式会社谷弥
- キューブ平岡
- 仲野　照明
- 匿名　16件

登録ヘルパー募集

ご利用者の地域生活を、一番近くで支えるとても素敵なお仕事です。

■資格
介護職員初任者研修課程修了者
（ホームヘルパー２級以上可）

■賃金（時給）
1,100円～ 1,860円

■問い合わせ
直方市社会福祉協議会　総務係

おもちゃ図書館のおがた

多世代交流スペース
ここっちゃに
移転しました！

○開 館 日：毎週土曜日
（年末年始・盆・祝日は休み）
○時　　間：午前10時～12時／午後1時～3時
○おもちゃの貸出：１人２点まで
○貸出期間：２週間
○利 用 料：無料
○場　　所：多世代交流スペースここっちゃ
（直方市古町５番35号）

編集後記

ますます高齢化が進む現代社会で、認知症は、だれでもかかる可能性のある病気です。そして、日常生活や社会活動に大きな支障をきたします。

しかし、間違わないでください。認知症と、老化による、もの忘れは違います。年齢を重ねると誰もが脳の老化によって、もの忘れが多くなります。

老化によるもの忘れと認知症によるそれとは、大きく違います。

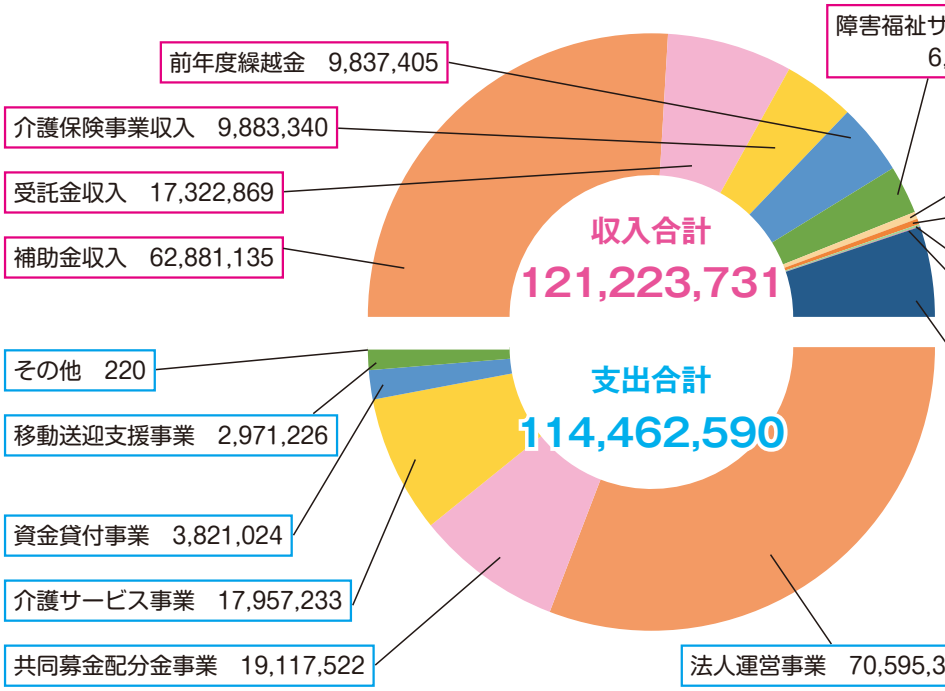
私たちは、認知症をもっと理解することが大切です。

間違った接し方をするとその人を傷つけたり、認知症状が進んだりします。

私たち、「直方市社会福祉協議会」では、認知症相談窓口でお話を伺っております。（広田）

「福祉なんでも相談」受付中！お困りのことがあったらお気軽にご相談ください。

令和４年度　収支決算・事業報告



単位：円

法人運営事業

○生活困窮者緊急支援事業
○日常生活自立支援事業
○ふくしバスの運行
○直方市地域子ども支援業務
○配食サービス事業
○意思疎通支援事業（手話通訳者の派遣）
○役職員研修
○社会福祉協議会の啓発活動及び会員募集
○理事会等の運営

共同募金配分金事業

○福祉教育・啓発活動
　・広報紙の発行・市民向け地域福祉セミナー
　・よこいと運動会・福祉まつり・福祉もちつき会
　・小学校へ福祉カレンダー寄贈
　・学校の福祉教育支援
○校区社会福祉協議会の活動支援
○福祉ボランティア活動の支援
　・ボランティアルームの提供
　・直方市ボランティアのつどい開催
　・ボランティア活動保険料の助成
　・ボランティア活動資材等の貸出

○おもちゃ図書館の運営
○当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援
　・事業に対する協力・助成
　・子ども食堂等への協力

○地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組み
　・男性介護者のつどい（共催：認知症の人と家族の会直方）
　・ひきこもり防止支援事業
　・各種寄贈物品の要支援者等への配分

○認知症相談（協力：認知症の人と家族の会直方）
○福祉総合相談
○車いすの貸し出し
○にこにこ教室

移動送迎支援事業
介護サービス事業
資金貸付事業

車いすなどの貸し出しをしています。詳しくはお問い合わせ下さい。